

謹賀



大館市議会議長
石田 雅 男

明けましておめでとうござい
ます。

市民の皆様には、希望に満ちた
輝かしい新年をお迎えのことと心
からお喜び申し上げます。

また、日ごろから市議会の運営
に関しまして格別のご理解とご協
力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成18年以來の豪雪でスタート
した昨年は、旧正札竹村の解体跡
地にハチ公小径がオープン、本館
の改修工事や大町住宅の建て替え
工事も始まり、中心市街地の活性
化に向け本格的に動き出した年で
あります。

また、12月には東北新幹線が新
青森駅まで延伸、全線開業し、広
域連携による観光客の増加が期待
されるところですが、大館能代空
港の大阪便が今年で廃止されるな
ど、空港存続・路線維持には更に
強力な活動が必要とされています。
一方、我が国の経済は、長引く
世界同時不況のあおりを受け、円
高・デフレーションが加速する中、
これまでに経験したことのない大
変厳しい状況となっています。景
気低迷や失業率の上昇など先の見
えない不安な社会情勢の中、当市
においても市民の雇用の場の確保
が喫緊の課題となっています。

このような状況ではありますが、
医療関連企業の更なる設備投資や
畜産関連企業の進出決定などによ
り、新たな雇用が確実に見込まれ
ることは、明るい話題でありまし
た。

しかしながら、税収減に加え地
方交付税の見直しなど、地方財政
の将来は不透明で厳しく、こうい
うときこそ、行政当局と議会が連
携しつつも、議員の使命である市
政のチエック機能を向上させ、市
民のために力を尽くすときと考え
ます。

昨年、大館市議会は、議会改革
協議会が中心となり、春と秋の8
日間、13会場で「市民と市議会との
意見交換会」を開催いたしました。
市民の皆様から頂いた貴重なご意
見を、これからの議会活動に生か
すとともに、引き続き議会改革に
取り組み、市民の皆さんに信頼さ
れ、期待される議会として、より
一層の努力をしてまいりますので、
変わらぬご支援とご協力をよろし
くお願い申し上げます。

迎えた新年が、大館市にとって
最良の年となりますよう祈念いた
しまして、新年のごあいさつとい
たします。